

◇ひたちなか市民＝第
2試合
▽1回戦
佐和070104 12
高萩清松000000 0
(6回コールド)
▽二塁打 堀江、川崎
▽暴投 山崎4▽試合
時間 1時間39分▽審
判 堀米、鈴木、石井、
小野

	佐和	高萩清松	安打	点	振球
⑨	堀江	山崎	1	0	2
⑦	堀江	山崎	1	0	1
③	堀江	山崎	1	0	1
③	堀江	山崎	1	0	1
②	堀江	山崎	1	0	1
②	堀江	山崎	1	0	1
⑤	堀江	山崎	1	0	1
③	堀江	山崎	1	0	1
D	堀江	山崎	1	0	1
R	堀江	山崎	1	0	1
H	堀江	山崎	1	0	1
5	堀江	山崎	1	0	1
4	堀江	山崎	1	0	1
H	堀江	山崎	1	0	1
4	堀江	山崎	1	0	1
犠	堀江	山崎	1	0	1
盗	堀江	山崎	1	0	1
失	堀江	山崎	1	0	1
残	堀江	山崎	1	0	1
4	堀江	山崎	1	0	1
2	堀江	山崎	1	0	1
0	堀江	山崎	1	0	1
7	堀江	山崎	1	0	1
2	堀江	山崎	1	0	1
7	堀江	山崎	1	0	1
1	堀江	山崎	1	0	1
9	堀江	山崎	1	0	1
2	堀江	山崎	1	0	1
6	堀江	山崎	1	0	1
高萩清松	山崎	安打	点	振球	失
②	山崎	1	0	1	0
①	山崎	1	0	1	0
⑤	山崎	1	0	1	0
③	山崎	1	0	1	0
⑦	山崎	1	0	1	0
H	山崎	1	0	1	0
⑥	山崎	1	0	1	0
⑧	山崎	1	0	1	0
④	山崎	1	0	1	0
⑤	山崎	1	0	1	0
8	山崎	1	0	1	0
0	山崎	1	0	1	0
犠	山崎	1	0	1	0
盗	山崎	1	0	1	0
失	山崎	1	0	1	0
残	山崎	1	0	1	0
4	山崎	1	0	1	0
2	山崎	1	0	1	0
0	山崎	1	0	1	0
7	山崎	1	0	1	0
2	山崎	1	0	1	0
7	山崎	1	0	1	0
1	山崎	1	0	1	0
9	山崎	1	0	1	0
2	山崎	1	0	1	0
6	山崎	1	0	1	0

佐和12点大勝



佐和12-0高萩清松

【評】佐和が大勝した。

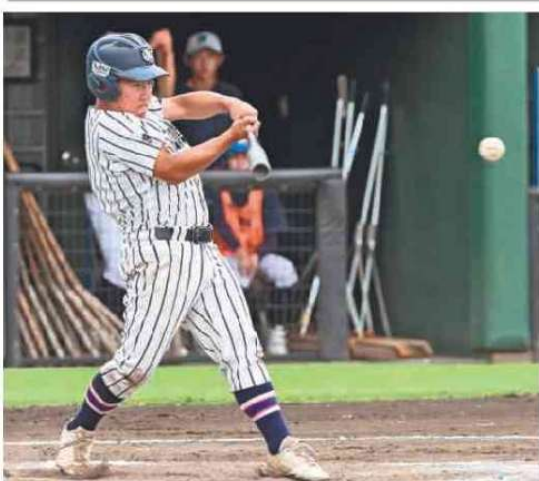
二回、敵失や相手投手の制球の乱れ、堀江と川崎の2点一塁打などで一挙7点。六回にも7安打を浴びせ4点を奪った。先発木村は5回無安打9奪三振の好投。2投手の無失点リレーで攻守に隙がなかった。

高萩清松は失策や暴投が絡み、失点を重ねた。六回に山崎のチーム初安打などで2死満塁としたが、本塁は遠かった。

木村好投5回無安打

①：佐和の先発右腕、木村優哉(2年)が5回無安打無失点、9奪三振の好投で初戦突破に貢献した。

初回に2連続死球で2死一、二塁のピンチを招いたが、「3年生の強い



目標はベスト8

佐和・大図博史主将(3年) 目標は夏の大会で初めてのベスト8進出。支えてくれた両親や先輩、指導者への恩返しを必ず結果で果たしたい。

成長を感じた

高萩清松・鈴木啓吾監督(31) これまででは見られなかった

素晴らしい好投

佐和・太田誠監督(47) 木村は今、一番調子が良い投手。点数を付けるなら98点。期待以上の素晴らしい好投をしてくれた。

選手たちの良さが出ていて成長を感じた。自分たちの野球ができていたと思う。

直球捉え右前へ山崎、意地の安打

高萩清松

①：高萩清松の山崎憂也(2年)は六回にチーム唯一の安打を放ち、意地を見せた。

1死一塁で迎えた打

佐和ー高萩清松 6回裏、高萩清松1死一塁、山崎が右前へチーム初安打を放つ「ひたちなか市民、及川隆史撮影」

佐和ー高萩清松 5回無安打無失点と好投した佐和・木村「ひたちなか市民、及川隆史撮影」

全て3者凡退と、完璧な投球だった。直球は自己最速という124km/hを計測し、外角低めへの制球が光った。「真つすが良かった。次戦も、流れを持ってこられる投球をしたい」と表情を引き締めた。

席、「自分が打てそうな球が来た」と直球を捉えて右前へ運んだ。これが満塁の好機までつながり、チーム最大の見せ場となった。一方、先発としては振るわず11失点。「ミスを引きずり、打者と向き合うことができなかった」と悔しさを漂わせた。来夏に向け「味方の失策にも動じず、自分なりのピッチングができるようにしたい」と、エースとしての自覚を示した。